# 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日


上場会社名　ローランド株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　7944　URL　http://www.roland.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 田中　英一
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 西澤　一朗　TEL 053-523-3652

四半期報告書提出予定日　平成24年11月9日　配当支払開始予定日　平成24年12月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 36,278 | △1.9 | 203 | — | △30 | — | △223 | — |
| 24年3月期第2四半期 | 36,989 | △5.8 | △183 | — | △390 | — | 512 | — |

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△226百万円　(—%)　24年3月期第2四半期　1,604百万円　(—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | △9.41 | — |
| 24年3月期第2四半期 | 21.55 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 73,226 | 58,878 | 59.4 | 1,829.68 |
| 24年3月期 | 73,643 | 60,260 | 59.9 | 1,855.45 |

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　43,520百万円　24年3月期　44,135百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 10.00 | — | 10.00 | 20.00 |
| 25年3月期 | — | 7.50 | | | |
| 25年3月期(予想) | | | — | 5.00 | 12.50 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 74,000 | △1.1 | 700 | △19.8 | 200 | 46.2 | △2,200 | — | △92.49 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料6ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期2Q | 25,572,404 株 | 24年3月期 | 25,572,404 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | 1,786,558 株 | 24年3月期 | 1,785,290 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期2Q | 23,786,487 株 | 24年3月期2Q | 23,787,923 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、本資料の発表日現在においての経済環境や事業計画等に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料5ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
・決算補足説明資料は平成24年11月7日(水)に当社ホームページに掲載します。
・当社は、平成24年11月14日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 ..... 2

（１）連結経営成績に関する定性的情報 ..... 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ..... 5
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ..... 5

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ..... 6

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ..... 6

３．四半期連結財務諸表 ..... 7

（１）四半期連結貸借対照表 ..... 7
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... 9
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ..... 11
（４）継続企業の前提に関する注記 ..... 13
（５）セグメント情報等 ..... 13
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ..... 13

## １．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### （１）連結経営成績に関する定性的情報

連結経営成績 (単位：百万円)

| | 平成24年3月期 第2四半期累計 | 平成25年3月期 第2四半期累計 | 増減額 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 売上高 | 36,989 | 36,278 | △711 | △1.9% |
| 電子楽器事業 | 20,946 | 20,224 | △721 | △3.4% |
| コンピュータ周辺機器事業 | 16,043 | 16,053 | ＋10 | ＋0.1% |
| 営業利益又は営業損失（△） | △183 | 203 | ＋386 | － |
| 電子楽器事業 | △829 | △585 | ＋244 | － |
| コンピュータ周辺機器事業 | 646 | 788 | ＋142 | ＋22.0% |
| 経常損失（△） | △390 | △30 | ＋359 | － |
| 四半期純利益又は四半期純損失（△） | 512 | △223 | △736 | － |

セグメント別売上高 (単位：百万円)

| | 平成24年3月期 第2四半期累計 | 平成25年3月期 第2四半期累計 | 増減額 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 電子楽器 | 7,938 | 7,522 | △415 | △5.2% |
| ギター関連電子楽器 | 4,290 | 4,069 | △221 | △5.2% |
| 家庭用電子楽器 | 5,047 | 5,181 | ＋133 | ＋2.7% |
| 映像・音響及びｺﾝﾋﾟｭｰﾀ・ﾐｭｰｼﾞｯｸ機器 | 2,633 | 2,249 | △383 | △14.6% |
| その他 | 1,036 | 1,201 | ＋165 | ＋16.0% |
| 電子楽器事業 | 20,946 | 20,224 | △721 | △3.4% |
| コンピュータ周辺機器事業 | 16,043 | 16,053 | ＋10 | ＋0.1% |
| 合計 | 36,989 | 36,278 | △711 | △1.9% |

販売地域別売上高 (単位：百万円)

| | 平成24年3月期 第2四半期累計 | 平成25年3月期 第2四半期累計 | 増減額 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 日本 | 4,436 | 4,593 | ＋156 | ＋3.5% |
| 北米 | 6,058 | 5,624 | △434 | △7.2% |
| 欧州 | 7,013 | 6,276 | △737 | △10.5% |
| その他 | 3,436 | 3,730 | ＋293 | ＋8.5% |
| 電子楽器事業 | 20,946 | 20,224 | △721 | △3.4% |
| 日本 | 1,793 | 2,000 | ＋207 | ＋11.5% |
| 北米 | 3,812 | 4,139 | ＋327 | ＋8.6% |
| 欧州 | 5,556 | 5,217 | △338 | △6.1% |
| その他 | 4,881 | 4,695 | △185 | △3.8% |
| コンピュータ周辺機器事業 | 16,043 | 16,053 | ＋10 | ＋0.1% |
| 合計 | 36,989 | 36,278 | △711 | △1.9% |

当第２四半期連結累計期間における経済環境は、北米で景気の減速感が広まるとともに、欧州では債務問題により景気後退局面を迎えました。また、これら欧米景気の影響により、中国等をはじめとする新興国の成長率が鈍化し、日本の景気回復も足踏み状態になる等、厳しい状況で推移しました。

このような経済環境において、電子楽器事業では、鍵盤楽器、打楽器、ギター関連機器の主要分野で競争力の高い新製品を投入し、新興国に向けては、各地域特有の音楽スタイルに対応する鍵盤楽器を発売する等、新規需要の開拓を図りました。また、グローバルなショップ・イン・ショップ展開の推進や販売網強化への取り組み等、流通施策にも引き続き注力しました。日本、北米、欧州において、電子ドラムや電子ピアノ等の新製品が売上に貢献しましたが、ステージピアノやシンセサイザー等の既存製品の販売が伸び悩みました。また、アジア等の新興国は着実に成長しました。
結果、売上高は、円高の影響も大きく、202億24百万円（前年同期比3.4%減）となりました。利益面では新製品の生産増による原価率改善により5億85百万円の営業損失（前年同期は8億29百万円の営業損失）と赤字幅が縮小しました。

コンピュータ周辺機器事業では、経営環境の変化に対応すべく、構造改革に取り組みました。新興国市場での競争力強化を図るため、2012 年 10 月よりタイ製造子会社が稼動開始しました。販売体制では、欧州販売子会社のバックオフィス機能を統合・効率化するための子会社を設立し、稼動に向けた準備を進めました。日本や北米では前期に投入したプリンターの新製品を中心に好調に推移しましたが、欧州では南欧の景気低迷や円高の影響により前年同期を下回りました。アジアでは、中国の景気拡大鈍化や、韓国での販売網見直し等により、前年同期を下回りました。
結果、売上高は、160 億 53 百万円（前年同期比 0.1%増）、営業利益は、原価率の改善等により、7 億 88 百万円（前年同期比 22.0%増）となりました。

以上の結果、全体の売上高は 362 億 78 百万円（前年同期比 1.9%減）、営業利益は 2 億 3 百万円（前年同期は 1 億 83 百万円の営業損失）となり、売上割引や為替差損等により 30 百万円の経常損失（前年同期は 3 億 90 百万円の経常損失）となりました。また、最終損益は少数株主への利益振替等により 2 億 23 百万円（前年同期は 5 億 12 百万円の四半期純利益）の四半期純損失となりました。

なお、当第２四半期連結累計期間における平均為替レート（※）は、80 円／米ドル（前年同期 82 円）、103 円／ユーロ（前年同期 115 円）でした。
（※)海外連結子会社の事業年度は 1 月～12 月のため、平成 24 年 1 月～平成 24 年 6 月の平均となります。

セグメント毎の販売状況は、次の通りです。

【電子楽器事業】
[電子楽器]
電子ドラムは、新音源を搭載した新製品の発売により売上は増加しましたが、ステージピアノやシンセサイザーの高価格帯の既存商品が北米や欧州を中心に伸び悩みました。結果、電子楽器の売上高は 75 億 22 百万円（前年同期比 5.2%減）となりました。

[ギター関連電子楽器]
ギター・シンセサイザーは、日本、北米、欧州において、米国フェンダー社と共同開発した新製品が売上に貢献しましたが、北米では既存製品の販売が減少しました。また、コンパクトタイプのエフェクターやギター用マルチトラック・レコーダーの既存製品が低調に推移しました。結果、ギター関連電子楽器の売上高は 40 億 69 百万円（前年同期比 5.2%減）となりました。

[家庭用電子楽器]
電子ピアノは、日本、北米、欧州の主要市場で主力機種の新製品が売上に貢献しました。また、自動伴奏機能付きキーボードの海外向け新製品が、欧州や中近東及びアジアを中心に好調に推移しました。結果、家庭用電子楽器の売上高は 51 億 81 百万円（前年同期比 2.7%増）となりました。

[映像・音響及びコンピュータ・ミュージック機器]
音響機器は欧米を中心に伸び悩みましたが、映像機器はライブ動画配信用 AV ミキサーが、日本や北米で好調に推移しました。コンピュータ・ミュージック機器では、音楽制作ソフトウェアや周辺機器の販売が低調に推移しました。結果、映像・音響及びコンピュータ・ミュージック機器の売上高は、22 億 49 百万円（前年同期比 14.6%減）となりました。

[その他]
日本において、通信カラオケ機器用音源の販売が好調に推移した結果、その他の売上高は 12 億 1 百万円（前年同期比 16.0%増）となりました。

以上の結果、電子楽器事業の売上高は、202 億 24 百万円（前年同期比 3.4%減）となりました。

【コンピュータ周辺機器事業】
プリンターは、主力のメタリックプリンターの販売が底堅く推移するとともに、立体物に直接印刷できる小型 UV プリンターが、スマートフォンケースやノベルティ等のオリジナルグッズ製作用途を中心に好調に推移しました。また、デスクトップサイズの溶剤プリンターも好調に推移し、売上は前年同期を上回りました。
工作機器では、デンタル加工機は、前期発売開始時に販売代理店への出荷が集中した影響で、売上は前年同期を下回りましたが、最終顧客への実売ベースでは着実に販売が増加しています。
サプライ品は、南欧地域でのインクの販売減少により、売上は前年同期を下回りました。

以上の結果、コンピュータ周辺機器事業の売上高は、160 億 53 百万円（前年同期比 0.1%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産の状況

総資産は、前連結会計年度末と比較して 4 億 16 百万円減少し、732 億 26 百万円となりました。その主な要因は、商品及び製品が 9 億 9 百万円、関係会社株式の買取等によりのれんが 5 億 82 百万円それぞれ増加した一方、現金及び預金が 2 億 63 百万円、受取手形及び売掛金が 5 億 55 百万円、未収入金等を含むその他の流動資産が 6 億 39 百万円、関係会社を新たに連結子会社としたこと等により投資有価証券が 5 億 8 百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較して 9 億 65 百万円増加し、143 億 47 百万円となりました。その主な要因は、1 年内返済予定を含む長期借入金が 9 億 95 百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して 13 億 81 百万円減少し、588 億 78 百万円となりました。その主な要因は、四半期純損失が 2 億 23 百万円、剰余金の配当が 2 億 37 百万円あり、また関係会社株式の買取等により少数株主持分が 7 億 66 百万円減少したことによるものです。

自己資本比率は、主に上述の総資産、純資産それぞれの減少を受け、前連結会計年度末と比較して 0.5 ポイント低下し、59.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

（単位：百万円）

| 科目 | 前第２四半期<br>連結累計期間 | 当第２四半期<br>連結累計期間 | 増減 |
|---|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 792 | 1,354 | ＋561 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,024 | △1,934 | ＋89 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △521 | 513 | ＋1,035 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 14 | △81 | △95 |
| 現金及び現金同等物の減少額 | △1,738 | △148 | ＋1,590 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 19,047 | 14,063 | △4,983 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 118 | 460 | ＋342 |
| 現金及び現金同等物の第２四半期末残高 | 17,426 | 14,375 | △3,051 |

当第２四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、143 億 75 百万円となり、前第２四半期末に比べ、30 億 51 百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローでは、13 億 54 百万円の資金の収入があり、前第２四半期連結累計期間と比べ、5 億 61 百万円の収入の増加となりました。その主な要因は、当第２四半期連結累計期間において、たな卸資産が増加（資金の減少）した一方、税金等調整前四半期純損失が減少したこと、その他の流動資産が減少（資金の増加）したこと、仕入債務が増加（資金の増加）したこと、法人税等の支払額が減少したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、19 億 34 百万円の資金の支出となり、前第２四半期連結累計期間と比べ、89 百万円の支出の減少となりました。その主な要因は、当第２四半期連結累計期間において、関係会社株式の取得による支出が増加し、子会社が自己株式を取得した一方、前第２四半期連結累計期間においては、定期預金の預入による支出があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、前第２四半期連結累計期間は 5 億 21 百万円の資金の支出であったのに対し、当第２四半期連結累計期間は 5 億 13 百万円の資金の収入となりました。その主な要因は、当第２四半期連結累計期間において、長期借入れによる収入があったことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 5 月 9 日に公表しました通期業績予想ならびに期末配当予想につきまして見直しを行いました。

なお、詳細につきましては、本日、別途「特別損失の発生及び業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」で開示しています。

## ２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成 24 年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

この変更による当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微です。

## ３．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年 3月31日） | 当第２四半期連結会計期間<br>（平成24年 9月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 14,888,089 | 14,624,832 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,828,197 | 9,272,822 |
| 商品及び製品 | 14,999,529 | 15,909,279 |
| 仕掛品 | 702,222 | 519,491 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,550,601 | 4,665,523 |
| その他 | 4,298,909 | 3,659,555 |
| 貸倒引当金 | △321,294 | △336,745 |
| 流動資産合計 | 48,946,255 | 48,314,758 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 20,794,648 | 20,518,729 |
| 機械装置及び運搬具 | 3,395,334 | 3,373,904 |
| 工具、器具及び備品 | 10,841,935 | 11,064,468 |
| 土地 | 7,884,078 | 8,009,098 |
| 建設仮勘定 | 81,756 | 259,143 |
| 減価償却累計額 | △25,286,765 | △25,526,724 |
| 有形固定資産合計 | 17,710,988 | 17,698,619 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 418,822 | 1,001,385 |
| ソフトウエア | 750,812 | 738,066 |
| ソフトウエア仮勘定 | 262,664 | 184,078 |
| その他 | 169,743 | 159,707 |
| 無形固定資産合計 | 1,602,043 | 2,083,237 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,109,667 | 1,601,424 |
| その他 | 3,355,237 | 3,657,540 |
| 貸倒引当金 | △81,162 | △129,207 |
| 投資その他の資産合計 | 5,383,742 | 5,129,757 |
| 固定資産合計 | 24,696,774 | 24,911,613 |
| 資産合計 | 73,643,029 | 73,226,372 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年 3月31日） | 当第２四半期連結会計期間<br>（平成24年 9月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,263,406 | 3,183,864 |
| 短期借入金 | 798,464 | 813,862 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 253,904 | 454,881 |
| 未払法人税等 | 193,173 | 352,363 |
| 賞与引当金 | 1,244,063 | 1,279,684 |
| 製品保証引当金 | 419,325 | 395,627 |
| その他 | 4,293,281 | 3,917,775 |
| 流動負債合計 | 10,465,619 | 10,398,060 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 9,616 | 804,569 |
| 繰延税金負債 | 347,115 | 297,115 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 164,155 | 164,155 |
| 退職給付引当金 | 473,175 | 640,344 |
| その他 | 1,922,869 | 2,043,441 |
| 固定負債合計 | 2,916,932 | 3,949,627 |
| 負債合計 | 13,382,551 | 14,347,687 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 9,274,272 | 9,274,272 |
| 資本剰余金 | 10,801,175 | 10,801,175 |
| 利益剰余金 | 33,793,387 | 33,309,073 |
| 自己株式 | △1,768,520 | △1,769,346 |
| 株主資本合計 | 52,100,315 | 51,615,175 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 10,531 | △148,194 |
| 土地再評価差額金 | △1,475,849 | △1,453,231 |
| 為替換算調整勘定 | △6,499,089 | △6,493,339 |
| その他の包括利益累計額合計 | △7,964,407 | △8,094,765 |
| 少数株主持分 | 16,124,570 | 15,358,275 |
| 純資産合計 | 60,260,478 | 58,878,685 |
| 負債純資産合計 | 73,643,029 | 73,226,372 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自 平成23年 4月 1日<br>至 平成23年 9月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自 平成24年 4月 1日<br>至 平成24年 9月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 36,989,601 | 36,278,455 |
| 売上原価 | 22,716,534 | 21,694,320 |
| 売上総利益 | 14,273,066 | 14,584,135 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 広告宣伝費及び販売促進費 | 1,678,119 | 1,432,821 |
| 貸倒引当金繰入額 | － | 84,294 |
| 給料及び賞与 | 6,796,525 | 6,645,176 |
| 賞与引当金繰入額 | 519,402 | 575,932 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 20,000 | － |
| 製品保証引当金繰入額 | 100,164 | 120,490 |
| その他 | 5,342,125 | 5,522,132 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 14,456,337 | 14,380,847 |
| 営業利益又は営業損失（△） | △183,271 | 203,287 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 51,993 | 41,244 |
| 受取配当金 | 39,999 | 32,715 |
| その他 | 141,979 | 124,032 |
| 営業外収益合計 | 233,972 | 197,991 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 34,361 | 29,567 |
| 売上割引 | 315,309 | 276,592 |
| 為替差損 | 68,400 | 97,468 |
| その他 | 22,750 | 28,371 |
| 営業外費用合計 | 440,821 | 432,000 |
| 経常損失（△） | △390,120 | △30,720 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 6,961 | 28,009 |
| 投資有価証券売却益 | － | 3,733 |
| 特別利益合計 | 6,961 | 31,743 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 11,952 | 61,049 |
| 投資有価証券売却損 | － | 243 |
| 投資有価証券評価損 | 5,876 | － |
| 特別損失合計 | 17,829 | 61,292 |
| 税金等調整前四半期純損失（△） | △400,987 | △60,270 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 241,577 | 518,858 |
| 法人税等調整額 | △1,214,257 | △469,646 |
| 法人税等合計 | △972,679 | 49,211 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△） | 571,691 | △109,481 |
| 少数株主利益 | 59,068 | 114,343 |
| 四半期純利益又は四半期純損失（△） | 512,622 | △223,825 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自 平成23年 4月 1日<br>至 平成23年 9月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自 平成24年 4月 1日<br>至 平成24年 9月30日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△） | 571,691 | △109,481 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △61,876 | △160,231 |
| 土地再評価差額金 | － | 22,617 |
| 為替換算調整勘定 | 1,094,852 | 21,026 |
| その他の包括利益合計 | 1,032,975 | △116,587 |
| 四半期包括利益 | 1,604,667 | △226,068 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,148,884 | △354,183 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 455,782 | 128,114 |

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自 平成23年 4月 1日<br>至 平成23年 9月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自 平成24年 4月 1日<br>至 平成24年 9月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失（△） | △400,987 | △60,270 |
| 減価償却費 | 1,139,833 | 1,050,461 |
| のれん償却額 | 31,203 | 64,266 |
| 受取利息及び受取配当金 | △91,993 | △73,959 |
| 支払利息 | 34,361 | 29,567 |
| 為替差損益（△は益） | 237,843 | 141,011 |
| 固定資産除売却損益（△は益） | 4,991 | 33,039 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | － | △3,490 |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 5,876 | － |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 422,465 | △120,925 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | 1,193,105 | △886,120 |
| その他の流動資産の増減額（△は増加） | 364,435 | 1,018,332 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △635,176 | 157,051 |
| その他 | △720,052 | 248,387 |
| 小計 | 1,585,905 | 1,597,352 |
| 利息及び配当金の受取額 | 91,086 | 65,544 |
| 利息の支払額 | △33,863 | △32,186 |
| 法人税等の支払額 | △850,547 | △276,510 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 792,580 | 1,354,200 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △609,449 | △22,099 |
| 定期預金の払戻による収入 | 608,740 | 599,625 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △776,438 | △979,384 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 18,780 | 268,572 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △132,168 | △200,734 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △10,396 | △124,576 |
| 投資有価証券の売却による収入 | － | 13,070 |
| 関係会社株式の取得による支出 | △949,259 | △1,188,662 |
| 子会社の自己株式の取得による支出 | － | △222,510 |
| 長期貸付けによる支出 | △444 | △25,650 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 6,257 | 8,228 |
| その他 | △179,624 | △60,215 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,024,003 | △1,934,336 |

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自 平成23年 4月 1日<br>至 平成23年 9月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自 平成24年 4月 1日<br>至 平成24年 9月30日） |
|---|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | 3,915 | △4,005 |
| 長期借入れによる収入 | ― | 1,000,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,046 | △4,074 |
| 配当金の支払額 | △297,349 | △237,871 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △205,751 | △225,252 |
| その他 | △20,593 | △15,579 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △521,824 | 513,216 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 14,309 | △81,409 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △1,738,937 | △148,328 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 19,047,136 | 14,063,151 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 118,655 | 460,930 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 17,426,854 | 14,375,753 |

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第２四半期連結累計期間（自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日）

（単位：百万円）

| | 電子楽器事業 | ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ周辺機器事業 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 売上高 | | | |
| (1)外部顧客への売上高 | 20,946 | 16,043 | 36,989 |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － |
| 計 | 20,946 | 16,043 | 36,989 |
| セグメント利益又は損失（△） | △829 | 646 | △183 |

（注）セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しています。

当第２四半期連結累計期間（自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日）

（単位：百万円）

| | 電子楽器事業 | ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ周辺機器事業 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 売上高 | | | |
| (1)外部顧客への売上高 | 20,224 | 16,053 | 36,278 |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － |
| 計 | 20,224 | 16,053 | 36,278 |
| セグメント利益又は損失（△） | △585 | 788 | 203 |

（注）セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。